

令和 5 年度組織の見直し

1 組織改正の概要

	現在	令和 5 年度	増 減	
部等	1 1	1 2	+ 1	増 1 ・ 観光国際部
出納事務局	1	1	± 0	
部内局	5	5	± 0	増 1 ・ 文化祭推進事務局
				減 1 ・ 観光国際局
課	9 9	1 0 1	+ 2	増 4 ・ 文化祭総務企画課 ・ 清流の国ぎふ文化祭推進課 ・ 全国高等学校総文祭推進課 ・ リニア推進課
				減 2 ・ 県庁舎開設準備課 ・ 県庁舎建設課
課内室	2 8	2 6	▲ 2	増 2 ・ スタートアップ推進室 ・ サステイナブル・ツーリズム推進室
				減 4 ・ 経済・雇用再生室 ・ 工業団地開発推進室 ・ 地方大学・地域産業創生推進室 ・ リニア推進室
現地機関	1 2 1	1 2 1	± 0	

2 組織の新設・強化

(1) 社会経済の回復・再生・転換

① コロナ禍・物価高騰等からの本格回復・再生

○観光国際局を部に格上げし、「観光国際部」を新設

- ・アフター・コロナを見据え、観光・国際交流を新たなフェーズに進めるべく、観光国際部を新設し、「観光産業のV字回復」のみならず、「世界に選ばれる持続可能な観光地域づくり」「未来につなぐ国際交流」を実現

○観光国際政策課に「サステイナブル・ツーリズム推進室」を新設

- ・本県の強みであり、世界的潮流である「サステイナブル・ツーリズム」を軸とした魅力の発信やブランド力の底上げに向けた取組みを「オール岐阜」で推進する体制を強化

② 社会経済構造の転換

○産業技術課を「産業イノベーション推進課」に改称し、同課に「スタートアップ推進室」を新設

- ・イノベーションを牽引するスタートアップ支援のほか、成長産業の活力強化に向けた支援を拡充

○航空宇宙産業課に「航空宇宙・ドローン産業連携監」を新設

- ・世界的な成長産業である「宇宙産業」の育成、大きな可能性を秘める「ドローン」の開発推進など、新たな産業の芽を育てる環境を整備

③ 幸せと豊かさの実現

○環境生活部に「文化祭推進事務局」を新設

同局に「文化祭総務企画課」、「清流の国ぎふ文化祭推進課」、「全国高等学校総文祭推進課」を新設

- ・令和6年度に本県で開催予定の「『清流の国ぎふ』文化祭2024」及び「清流の国ぎふ総文2024」の開催準備のための体制整備

○都市公園課に「都市緑化推進係」を新設

- ・ 県営都市公園の更なる魅力向上を図るとともに、緑豊かな潤いのある都市づくりを推進するための体制を強化

○子ども相談センターの体制強化

- ・ 児童相談業務に係る体制を強化するため、子ども相談センターの児童福祉司等を増員

(2) 人口減少社会からの脱却

① 自然増に向けた取組み（少子化対策）

○教育委員会事務局に「義務教育課」、「高校教育課」を新設

- ・ これまで学校支援課（指導）と教職員課（人事）が担ってきた業務を再編し、学校種ごとの特性を活かし、指導と人事を一体化させることで、変化とスピードに対応する教育政策を展開

② 社会増に向けた取組み（新次元の地方分散への対応）

○都市公園整備局を「都市公園・交通局」に改称

- ・ リニア関連施策を推進するため、都市公園整備局の名称を「都市公園・交通局」に改称し、推進体制を強化

○都市公園・交通局に「リニア推進課」を新設

- ・ 令和4年度に改訂する「岐阜県リニア中央新幹線活用戦略」に基づき、「オール岐阜」による取組みを加速させるための体制を強化

○企業誘致課に「サテライトオフィス推進監」を新設

- ・ 東海環状自動車道全線開通やリニア開業を見据え、サテライトオフィスなどの誘致を一層推進